論点の単純化と分類による過去問分析！

この講座が含まれるパック（選択制）

論文直前 フルパック | 論文直前 レギュラーパック | 論文直前 ライトパック

論文過去問分析講座
［縦断分類編］［再現答案分析編］

論直パック 受講生価格

MB22252

回数

全 6 回
■縦断分類編　4回
■再現答案分析編　2回

タイムテーブル

前半講義85分
後半講義85分

使用教材（受講料込）

論文過去問分析講座［縦断分類編］テキスト
・答案構成分析版
・全文掲載版
論文過去問分析講座［再現答案分析編］テキスト

＊使用教材は、スケジュールの通り発送いたします。Web 上ではご覧いただけませんので予めご了承ください。また、講義内で発生した「板書」に関しましては発送はございません。PDF 化したデータを OnlineStudy SP 上でご覧ください。

担当講師

宮口 聡
LEC専任講師

納冨 美和
LEC専任講師

＊担当講師は、宮口講師・納冨講師から1講師をご選択ください。

講座の概要

［縦断分類編］

論文試験問題では、幅広い知識を問う必要があるため、どうしても事案が絡み合った複雑な問題になりがちです。
したがって、必然的に過去の論文試験問題との類題の比較は困難であり、そもそも類題であること自体に気づかない場合すらあります。

そこで本講座では、過去７年分の論文試験問題を基に、
①小問ごとに『問題を分解』
②趣旨規定・権利化前後といった『場面分け』
③それぞれの『場面ごとの論点分類』
を行い、論文試験問題の出題論点を徹底的に分析し、紐解いていきます。

これらの分析により、**今まで複雑性の中に埋没していた論文試験における問われ方の傾向が次々と明らかになりました。**

例えば、特許法の権利化前の問題において、平成 27 年から平成 30 年まで条約関係の趣旨問題が４年連続で出題されています。意匠法では、先後願の事例問題が目立ち、商標法では、平成 28 年に４条１項 12 号、平成 29 年に４条１項 17 号、令和２年に４条１項３号、令和３年に 53 条の２のように、これまでほとんど出題されなかった規定を出題する傾向があります。

本講座により、**論文試験問題に対する最新の知見を身につけ**、試験傾向に密着した学習を進めるための指針としてください。

［再現答案分析編］

本講座は、受験生の作成した再現答案を読み込みつつ、本試験で評価されるポイントを解説し、**合格答案の具体的イメージを構築する**講座です。

論文に何を書くのか、またそれをどのように表現するか、という点はテキストや他の講義により身につけることができますが、「何を書かないか」、すなわちギリギリの状況下で、記載についてどのような取捨選択をするのか、という点は青本にも基本書にも載っていません。

そこで LEC は、論文本試験を実際に受験され得点評価を受けた受験生の答案を収集し、その答案の中から法域ごと優秀答案一点と当落線上の答案二点を抽出しました。
これらの再現答案を読み込むことで、**「合格答案の具体的イメージ」を掴み、論文を「どこまで書くのか」についてのボーダーラインを体感**いただけます。

従来は合格者の感覚的な感想や受験指導者の個人的なノウハウに頼るしかなかったこの判断基準を、「視覚化」した形で受験生の皆様にご提供します。

論文過去問分析講座
［縦断分類編］［再現答案分析編］

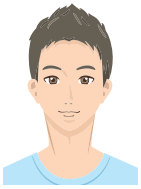
MB22252

合格者の声

2020 年合格
Y．N. さん

具体的な合格答案のイメージを高めることができました！

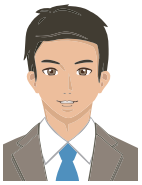
論文過去問分析講座では、昨年と一昨年に実際に本試験を受験された方の本試験再現答案と点数を見る事ができ、それを見ながらどこで加点されたのか、どこで減点されたのかを逐一確認することができます。実際の受験者の答案は見ていて本当に興味深く、自分が書く事ができる具体的な合格答案のイメージを高めることができました。
実際の合格水準にある答案のレベルや論文対策の方向性を固める事ができ、取って良かった講座だと思いました。



2020 年合格
K．A. さん

この講座で自分の苦手分野や足りない部分を克服できました！

「縦断分類編」では、パターン別に勉強ができるようになっているため、特に、自分が苦手とするところ、理解不足のところを重点的に勉強することができました。近年の試験の出題傾向もつかめ、苦手な分野を効率よく克服することもできる講座でした。
また、「再現答案分析編」で受験生の合格答案を学ぶことで、合格している答案と自分の答案との差を知ることができました。何が自分に足りないかを把握するきっかけができ、そのギャップを埋めるような答案を作成する学習ができたと考えます。



2019 年合格
K．T. さん

各小問に集中して考えることができるメリットがありました！

事例問題は長文に意識がいってしまい、全体的な答案構成や各小問・論点をうまく整理できないところがありましたが、論文過去問分析講座では、小問形式で過去問を見ていくことで、各小問に集中して考えることができるメリットがありました。
参考答案をたたき台に、ここがいい、ここがよくない、こう修正した方がいいと指摘してくれる点が分かりやすかったです。

2019 年合格
R．M. さん

苦手分野も端的な整理で思考フレームを身につけられました！

論文過去問分析講座では、過去問を分野別に細分化し、分析プロセスを詳細に解説していただきました。
私は権利化段階（主に拒絶理由通知への対応）の問題に苦手意識をもっていたのですが、そもそも拒絶理由には大きく２パターン（出願自体に問題があるものと、出願プロセスに問題があるもの）ある等、端的に整理いただき、思考のフレームを身につけることができたため、その後は落ち着いて解答できるようになりました。

スケジュール

編	回数	Web 動画・音声配信日	教材発送日
縦断分類編	1	22/3/24（木）	22/3/24（木）
	2		
	3		
	4		
再現答案分析編	1	4/14（木）	4/14（木）
	2		

配信終了日：2022/7/31（日）

受講料（税込価格）

受講形態	回数	論直パック受講生価格	一般価格	大学生協・書籍部価格	代理店書店価格	講座コード
通信 Web+ 音声 DL	6	28,000 円	70,000 円	66,500 円	68,600 円	MB22252

『論直パック受講生価格』とは、2022 年向け論文直前パック、または、2022 年向け初学者コースをお申込みの方が、本講座を申込む場合の特別価格となります。
＊初学者コースとは次のコースのインプット+アウトプット一括を指します。1 年合格ベーシックコース／1 年合格ベーシックコース WIDE ／スマート攻略コース／短答＆論文速修コース
＊オンラインショップからの追加申込みの場合は特別価格専用のオンラインショップよりお申込みいただきます。該当の方には My ページの最新情報にご案内が掲載されますのでご確認ください。

- 一般価格とは、LEC各本校・LEC提携校・LEC通信事業本部・LECオンラインショップにてお申込みされる場合の受付価格です。
- 大学生協・書籍部価格とは、LECと代理店契約を結んでいる大学内の生協、購買会、書店にてお申込みされる場合の受付価格です。
- 代理店書店価格とは、LECと代理店契約を結んでいる、一般書店（大学内の書店は除く）にてお申込みされる場合の受付価格です。
- 上記大学生協・書籍部価格、代理店書店価格を利用される場合は、必ず本パンフレットを代理店窓口までご持参ください。
- 教材発送日とは、LECから宅配業者へ教材を引き渡す日です。配送方法によっては到着までに数日かかる場合がございます。予めご了承ください。
- 在庫状況や物流事情の影響により、お申込みから教材がお手元に届くまでに10日～2週間程度かかる場合があります。予めご了承ください。

【解約・返品について】
1．LEC 申込規定第 3 条【解約・返金等】（http://www.lec-jp.com/kouzamoushikomi.html）によるものとします。
2．弊社所定書面をご提出下さい。実施済受講料、解約手数料等を差し引いた上で返金させていただきます。
3．返品に伴う送料は、お客様負担となります。その他、教育クレジット手数料、ポイントの精算等の詳細につきましては、お申込前に必ず、LEC 申込規定第 3 条【解約・返金等】をご参照ください。